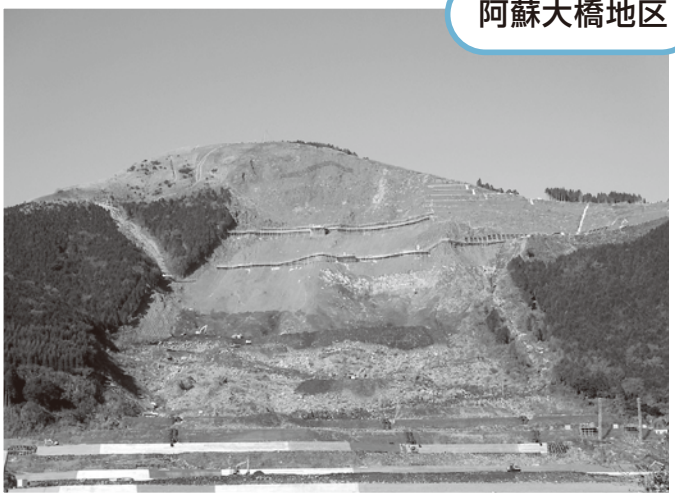
再生へ

復旧・復興 ～

平成28年熊本地震により、南阿蘇村は大きな被害を受けました。特に、インフラ（道路など）面に関する多くの被害は、村民の生活環境に大きな影響をもたらしました。

暮らしに大切な道路や河川、公共交通機関など、ふるさと南阿蘇村が元の姿を取り戻すよう、村内各所で災害復旧工事と復興へ向けた動きが進んでいます。

阿蘇大橋地区



幅200m、長さ700mにわたって崩壊した部分の上部から、のり面保護の工事が着実に進められています。

村関係　公共土木施設災害復旧状況

【全件数】260件　発注率 93%　完成率 75%

農地・農業用施設災害復旧状況

【全件数】267件　発注率 99%　完成率 72%

（2018年11月末時点）

2016年4月16日
平成28年熊本地震　本震発生（最大震度6強）

2016年12月24日
俵山トンネルルート開通

2017年8月27日
長陽大橋ルート開通

2018年2月
小規模住宅地区等改良事業着手

2018年8月5日
立野ダム着工

2019年4月開通予定
村道 喜多・垂玉線

地獄垂玉温泉へ通じる道路については、来春の暫定開通に向けて急ピッチで工事が進められています。

2020年度開通予定
新阿蘇大橋

橋の長さは525m。現在は橋脚の工事などが行われています。立野側では、橋げたの設置に着手しています。2020年度の開通を目指し、作業が進められています。

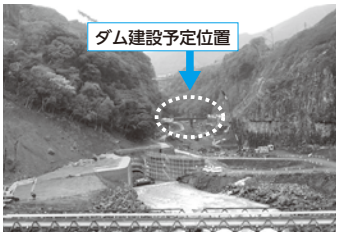
ふるさと
～震災からの

砂防ダムや治山工事、河岸整備などが進行中です。

2020年度開通予定 県道南阿蘇大橋から黒川集落↓河陰阿蘇線

南阿蘇大橋の災害復旧工事に合わせ、県では、黒川集落の中を通って県道河陰阿蘇線に抜ける道路整備に向けて測量や設計を進めています。

2022年度完成予定 立野ダム



白川沿線の洪水被害防止、軽減を目的に、洪水調節専用ダムとして整備工事が進められています。

2022年度全工区工事完了目標 小規模住宅地区等改良事業

2022年度全線開通目標 南阿蘇鉄道

JR豊肥線については肥後大津駅～阿蘇駅間、南阿蘇鉄道については立野駅～中松駅間でそれぞれ不通となっており、早期運行再開に向け復旧工事が進められています。

県道28号 俵山大橋・大切畑大橋

県道熊本高森線（俵山トンネルルート）は俵山大橋の架け替えと大切畑大橋の補修工事が進められており、この2橋が完成すると全線開通となります。